

各種指標の実施値・目標値

指標項目	集計方法	単位	2022	2023	2024	2028
						目標
1 運動習慣率	特定健診問診にて「1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年以上継続している」と回答したもの	%	26.0	27.3	28.3	35.0
2 喫煙率	特定健診問診にて「現在、たばこを習慣的に吸っている」と回答したもの	%	46.6	45.3	44.3	40.0
3 定期健診受診率		%	99.3	97.0	96.2	100.0
4 定期健診後の精密検査受診率		%	68.4	68.1	75.0	100.0
5 腹囲リスク保有率	男性85cm、女性90cm以上に該当するもの	%	42.2	43.5	42.3	40.0
6 特定保健指導実施率	評価面接	%	17.7	19.1	12.7	25.0
7 適正睡眠者率	特定健診問診にて「睡眠が十分取れている」と回答したもの	%	55.0	54.7	54.0	65.0
8 従業員一人当たりの医療費		円	161千	151千	144千	根拠づけが困難なため、 数値目標は設定しない
9 ストレスチェック受診率		%	98.7	99.8	99.3	100.0
10 高ストレス者率	ストレスチェック 高ストレス判定者	%	26.0	24.9	23.6	15.0
11 管理職による支援	ストレスチェック 上司の支援の平均得点	点	6.9	6.8	7.0	—
12 ヘルスリテラシー	CCHLアンケートにて集計		—	3.3	—	4.0
13 婦人がん検診受診率	アンケートにて「受診したと回答した者」を集計	%	子宮がん	23.5	29.6	50.0
		%	乳がん	11.9	13.4	50.0
14 ワークエンゲージメント	UWESの1項目あたりの平均点の数	点	2.30	2.27	2.31	3.24
15 プレゼンティーズム	QQメソッドによる月間個人損失率	%	—	12.5	13.7	—
16 有給休暇取得率		%	45.7	44.7	43.4	前年比増

ストレスチェックは、2015年12月に施行された「改正労働安全衛生法」でストレスチェック制度の実施義務がスタートしたことにとともに、従業員が心身ともに健康で生き生きと働き続けられるよう定期健康診断と同様に重要視しています。

集計結果について、さまざまな角度から集団分析を行い、その結果を事業所にフィードバックするとともに各事業所の自主的な職場改善活動を支援しています。また高ストレスの疑いがある人には早期に産業医面談を行うこと、同時に日頃からセルフケアの重要性を周知しています。

喫煙については喫煙率低下を図るため、さまざまなキャンペーンを実施しています。社員一人ひとりと、そのご家族の健康維持増進のために禁煙を推奨し、ご家族を含めた健康経営に取り組みます。

